

北中だより

令和6年度

7月

本日で、令和6年度の第1学期が終わります。1年生は入学、2・3年生は進級して、早くも3か月が過ぎ、1学期が終了しました。北中生の各方面での活躍をたくさん目にした1学期でした。これから始まる夏休みは、一人一人が充実したものになるよう計画を立て、流されるままに過ごすことなく、大切に時間を使っていきましょう！

『花いっぱい運動』（6月30日）



今年度も宮西校区まちづくり協議会様、宮西愛花人様より、花の苗、花植え用の土、プランターの支援をいただきました。本当にありがとうございます。

休日にもかかわらず、自主的に大勢の生徒が参加し、地域へ届ける花をプランターに植えました。昨年度に引き続き、市役所前の歩道の花壇にも花の苗を植えました。7月末には、市役所の玄関前や郵便局、公民館にも花をお届けする予定です。

『新居浜市中学生弁論大会』（12日）



本校からは、3年の伊藤有民さんが出場しました。堂々とした態度で自分の想いを聴衆に伝え、とてもすばらしい弁論でした。『自分らしく前に進むために』という力強いメッセージは多くの人へのエールとなりました。校内弁論大会から本番まで一生懸命練習してきた成果を、十分に発揮することができました。

『大洲青少年交流の家』（10日～11日）

初日は天候にも恵まれ、熱中症を気に掛けながら、予定していたすべての活動を行うことができました。『カーン体験』『エアロビクス』など、班員と協力しながら充実した時間を過ごすことができました。2日目はあいにくの雨で『ウォークラリー』が中止となりましたが室内レクリエーションで親睦を深めることもできました。



『第61回新居浜を明るくする運動』（7日）



新居浜市市民文化センターにおいて、標記大会が行われ、本校生徒2名が入賞しました。この内、3年の高畑佑成さん、2年の中路理央さんが代表生徒として、会場にお集まりの方々の前で自分の考えを作文や標語で発表することができました。

『新居浜市ミニトマト糖度コンテスト（トマコン）』（6日）



新居浜市立川東中学校において行われたミニトマト糖度コンテストに3年生の横井大志さんと藤井璃子さんが本校代表トマト生産者として参加しました。この日は各中学校の代表が集まり、育ててきたミニトマトの糖度を競いました。惜しくも上位入賞は逃しましたが、愛情をしっかりと注ぎ、とても甘いトマトに育ちました。3年生の皆さんが雨やカラスからトマトを守り、育ててきたことが思い出されます。

『職場体験学習』（10日～12日）

2年生が各事業所で三日間の職場体験学習を行いました。生徒たちは一生懸命活動し、実りの多い三日間となりました。この体験学習で学んだことを、将来の進路選択にも活かしてほしいと思います。2年生の職場体験学習は五日間、残りの二日間は、8月8日(木)、9日(金)です。

